

1 はじめに

本校は、全校生徒 529 名の市内でも比較的大規模な学校である。学校行事では各学級や学年で団結して取り組み大いに盛り上がる。生徒らは泉丘中 3 つの心得「時を守り、場を清め、礼を正す」を一人一人が意識して生活し、学校全体として落ち着いた雰囲気である。これまでも、学校生活をよりよくするために自主的に話し合いを行い行事など運営し、話し合った内容を実践している。生徒一人一人が学校生活をよりよくするため、「自主的に考え行動できる力」を育むことをねらいとしている。

2 資料

(1) いじめ撲滅フォーラム

昨年度は、生徒自らが話を聞きたい講師を選定し、教育系 YouTuber の葉一氏を招き、講演会を行った。実際にいじめに遭った人からの実体験についての話を聞き、いじめに対して一人一人がより自覚をもって真剣に考えることができた。

今年度は、SNS によるいじめについて、本部生徒会を中心に実際に起こり得る事例をつくり、それに対して異学年との交流をしながら話し合い活動をする予定である。



(2) 生徒総会

事前に各学級に「学校生活を送る上で、疑問に思うことや、直したいと思うこと」を募集し、その中から本部生徒会で議題を決定した。感染症対策の面から Teams の会議の機能を使い、各学級の意見を反映しながら総会を進めた。生徒総会で議題に挙げられなかった疑問については本部生徒会からの返答を各学級に掲示してもらい、生徒たちの今後の学校生活に生かすことができた。



(3) いずみ祭

今年度は、文化発表と合唱コンクールを 2 日間に分け、実施した。文化発表では、英語プレゼンテーションフォーラムの発表や総計グラフについての発表、生徒の特技発表を行った。合唱コンクールでは、体育館での発表とともに、自分の学年以外の発表は教室でのリモート視聴で行った。生徒の司会・進行で 2 日間のいずみ祭を開催し、生徒たちは充実感や達成感を得られた。



3 成果と課題

学級で話し合う場を設け、学校生活をよりよくするために全校生徒が関わる場面を作ることで、生徒の自主的な活動を推奨した。その結果、本部生徒会を中心として企画・運営が円滑に行われ、生徒たちの自主的な精神が育まれ、達成感を得ることができた。今後も様々な行事で、生徒一人一人が所属感や連帯感を高め、充実した生徒会活動を展開していきたい。